

シドニー日本クラブ
第 466 号

JCS
だより

12月号
2024



大盛況のシドニー日本クラブ忘年会！

本誌は
2025年から
1・2月合併号を
なくして、
毎月発行

JCSソフトボール部が春季大会で優勝！
日系三団体で山中新総領事歓迎会を開催
日本航空がシティ校で「折り紙ヒコーキ教室」を開講

2025年の会費納入は、オンラインでもできます

オンラインによる
更新・納入手続き

クリック

納入届送付による
更新・納入手続き

本誌同封

理事会から

●2024年11月定例理事会 11月6日7:00-9:00pm(ドカティセンターとzoom)
参加者:神田領事、チャーカー、渡部、水越、コステロ(Z)、リヒター、斉藤(Z)、ホジュキンソン、林、マーン(Z)、関口(Z)、松隈(欠席者:多田、阿部、小柳)
●会員世帯数:342世帯(一般70世帯・学校272世帯)
●次回理事会:12月4日(水)7:00pmよりドカティセンター(或いはZoom)にて

◆総領事館からの連絡

○パスポート(2025年旅券)(本誌11月号5ページ参照)

○来年の参議院通常選挙

在外投票には在外選挙人証が必要です。来年夏前には参議院通常選挙が見込まれますので、お持ちでない方は早めに在外選挙人証の手続きをするよう、お願いします。

◆忘年会について

日時:11月10日(日)開宴12時(～2時30分まで)

場所:Gold Class Daruma(The Grace Sydney)

各理事の担当内容の確認を行った。

◆12月の日本の祭り開催について

日時:12月1日(日)11時～6時

場所:Wentworth Park Sporting Complex

料金:大人\$10、子供\$5(4歳以下無料)、家族(大人2+子供2)\$25、シニア\$5。和装やコスプレは無料

出店:JCS+Kimono Australia、金魚・ヨーヨー

理事現地集合時間:8:00am

担当:JCS理事(欠席:マーン、林、コステロ、関口、阿部)

- 11月29日(金)倉庫搬出(神輿、提灯、紅白幕、JCSバナー、コンテナ(金魚・ヨーヨー用)、太鼓、スピーカー)
- ヨーヨーを200個作っておく、足りない分は当日作る。
- スクエアの準備(松隈)

◆日系3団体による山中新総領事歓迎会について

日時:11月25日(月)18時30分～20時30分

場所:Gold Class Daruma(The Grace Sydney)

会費:(後日精算)

◆その他

12月の理事会はドカティセンターでの打ち上げ。
食べ物準備(ホジュキンソン)、飲酒の申請(松隈)

◆学校からの報告

●シティ校:18クラス、生徒数203名、137世帯

10月12日に開催された「第二回スピーチフェスティバル」には、シティ校から10名の生徒が参加しました。3学期に校内で開催したスピーチ発表会とは、また違った緊張感もあったようですが、堂々と素晴らしく発表をしてくれました。10月19日から4学期が始まり来年に向けてのクラス編成、教員配置、新編入生のためのオープンデーを開催し、順調に来年に向けての準備を行なっています。高学年向けに開催した「JAL整備士による航空教室」では、参加した生徒・教員からとても好評で11月16日、23日には、低学年から中学年向けに「JAL折り紙ヒコーキ教室」を開催します。今学期は、幼児部とくおっか組のスピーチ発表会に保護者を招待して行なっています。大勢の人前に立って発表をすることに慣れていない生徒達でしたが、一生懸命に頑張っていました。今年、シティ校



創立25周年記念ということで上級生が選んだ鞆に学校名を記載し、ネームタグをつけて配布し翌週から配布したカバンを持って元気に登校しています。

●ダングラス校:11クラス、生徒数135名、91世帯

スクールホリデー中に行われたスピーチフェスティバルにはダングラス校から5名の生徒が参加、素晴らしい発表をしてくれました。参加者からは貴重な経験ができたという喜びの声が聞かれ、運営をしてくださったJPFとコステロ久恵さん、ありがとうございました。

10月19日、4学期初日に予定していたオープンデーと新入生の体験授業が隣接区の投票会場に使われるため急遽オンライン授業に変更。オープンデーが26日に延期になるというハプニングもあったものの、幼児部の定員を超える応募があり、来年度新入生を含めたクラス編成がほぼ終了しました。この日は繰り越された始業式、オープンデー、体験授業、フリーマーケット、クラス編成会議、と朝から夕方まで予定の詰まった大変な一日でした。

今年は入学申込書類の可能な限りの電子化を目標にして、各種のフォームの見直しなども行いました。3校共通のフォームの作成のためシティ校、エッジクリフ校の皆様にもご協力いただきました。ありがとうございます！サイトの保守などを含め、しっかりした学校運営と、情報発信の地固めをしていきたいと考えています。

ここからは1年の学習の成果を見せられる12月の校内発表会へ向けて頑張っていきたいと思います。

●エッジクリフ校:5クラス、生徒数60名、44世帯

3学期第9週に待ちに待ったエッジクリフ校第1回目の運動会が行われました。小さい学校だからこそ団結力はどの学校にも負けていません。運営委員と教師、そして保護者一丸となって運動会を成功させました。国際クラスの子供達も日本の運動会初体験ながら、お玉リレーで運動会を盛り上げてくれました。しかし、なんといっても運動会の目玉、玉入れと綱引きは白熱した応援の声と共に大変盛り上がりました。来年もエッジクリフ校のコミュニティが繋がる機会となり、子供達の心に楽しい思い出を残せる行事にしたいと思います。

エッジクリフ校は四学期から学校創立10年目に入りました。来年の10周年記念の行事をどうするか、いまから楽しみながら検討しています。

5年ぶりの忘年会は大盛会でした！

今年は5年ぶりに、シドニー日本クラブの「忘年会」が、11月10日(日)、市内の「Gold Class Daruma」で開催されました。忘年会には43名が参加し、楽しいランチタイムは、渡部会長の挨拶、山中総領事の来賓スピーチ、石川日本人会会長による乾杯の音頭で始まりました。

参加者は5コースのおいしい食事に舌鼓をうちながら、楽しいひと時を過ごしました。隅田日本商工会議所副会頭、花咲日本航空シドニー・ニュージーランド支店長からも来賓のスピーチをいただきました。

皆さんお待ちかねのラッフル抽選では、\$100バウチャーをはじめ、焼酎など、多くの方が歓声とともに笑顔で賞品を受け取られていました。おめでとうございます！今回も多くの企業／個人の皆様から賞品のご寄贈をいただき、本当にありがとうございました。



来賓の方々とJCS役員のテーブルの皆さん



料理と歓談を楽しまれる各テーブルの皆さん



渡部会長の開会の挨拶 挨拶される山中総領事



乾杯の音頭をとられる石川日本人会会長

忘年会は、恒例のテーブル対抗トリビアクイズや、今年1年を振り返るスライド上映と続き、各テーブルでは歓談の賑やかな声が会場に響き渡っていました。和気あいあいと楽しい雰囲気の中、5年ぶりの忘年会を終えることができました。忘年会にお集まりいただいた皆様、そして準備や片付けを手伝ってくださった皆様、本当にありがとうございました。



ラッフル抽選では、当選番号が読み上げられるたびに大きな歓声！



来賓としてスピーチされる、花咲支店長(左)と隅田副会頭(右)



賞品寄贈者から当選者の手に

◆ラッフル賞品寄贈社・者

(順不同・敬称略)

- Art Gallery NSW
- ベネットめぐみ
- 伊藤忠豪州会社
- 飯野貴弘
- KPMGオーストラリア
- 丸紅オーストラリア会社
- Nippon Steel Australia
- 日本航空
- オーストラリア三菱商事会社
- オーストラリア住友商事会社
- 双日豪州会社
- 東京マート (Jun Pacific)

山中修新総領事の歓迎会を開催

山中修総領事が10月中旬に着任されたのを受けて、日系三団体による新総領事歓迎会が11月25日(金)、シドニー市内の日本レストラン「Gold Class Daruma」で行われ、JCSからはチャーカー相談役、渡部会長、水越副会長、松隈事務局長、リヒター会計、マーン本誌編集長、ホジュキンソン理事、斎藤理事、多田監事が参加しました。

山中総領事は、これまでマレーシア、ジュネーブ、ニューヨークなど海外赴任も多くされたそうです。席上、山中総領事は、「シドニー日本商工会議所、シドニー日本人会、シドニー日本クラブの三団体が一体となって、日系コミュニティの発展に寄与することを総領事館としても支援・協力していきたい」と挨拶されました。



編集委員会を開催 本誌「JCSだより」は、来年度より新年1・2月号合併号を廃止し、1月号、2月号とします。

11月26日(火)、ChatswoodのThai Naanレストランで編集委員会を開き、2025年の表紙、新連載、新企画などを話し合いました。2025年度からは、本誌の新年1・2月合併号を廃止し、1月号、2月号と分け、年間12回「JCSだより」を発行することに決定しました。

読者の皆さんからのご提案、ご意見、大歓迎です。「こんな記事を読みたい！」などありましたら、お気軽にご連絡ください。また、「書くのが好きだから記事を書いてみたい！」という方、ぜひご連絡ください。(メールアドレス: k.murn@jcs.org.au)「JCSだより」をこれからもどうぞよろしく願います。(編集長 マーン薫)



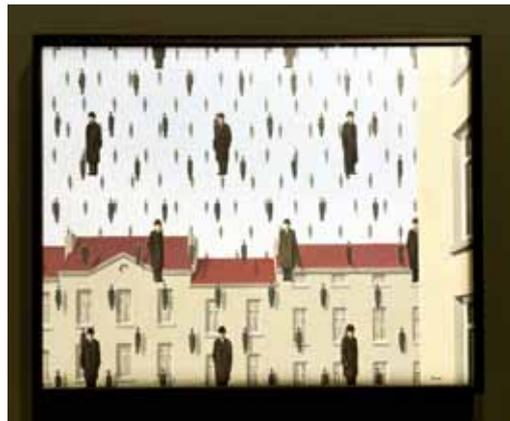
ソフトボール部が春季大会で優勝

11月10日(日)第91回日本人会ソフトボール春季大会が開催され、我らJCSソフトボール部が見事「優勝」しました！予選リーグから強豪ひしめくCリーグとなりましたが、持ち前の粘りにより2連勝で1位通過を果たしました。決勝リーグでは強打を誇る打線が火を吹き、順調に勝ち進み、決勝は強豪ITOCHU-BAYさんとの一戦。今回のテーマである「常に楽しく、常に前向きに」を実践すべく、攻守に渡りチーム一丸となってぶつかり、見事に優勝カップを手にする事ができました。



「マグリット展」に行ってきました！

マーン本誌編集長が、本誌「Let's アート」でも紹介されているNSW州立美術館の「マグリット展」を鑑賞してきました。当日の日本語ガイドを務めたのは、花咲三起子さん。マグリットがどんな幼少時代を過ごしたのか、個々の作品にはどんな背景が影響していると思われるか、など色々なエピソードを交えながら、マグリットとその作品の魅力をお話してくれました。マグリット展は2月9日まで開催しています。マグリットの不思議ワールドの体験、ぜひお見逃しなく！



総領事館からのお知らせ

※在シドニー日本総領事館からのメールマガジンの抜粋です。総領事館からメールマガジンが発信されていますので、こまめに最新情報を得るようにしてください。

○メールマガジン(11月号)発行後の事案:2点

①日中に散歩をしていた人が、薬物乱用者から突然襲われた事案。幸い怪我はなく、駆けつけた警察官にすぐに取り押さえられたが、当地では薬物が日本よりも身近であり、また薬物使用者が増加する時期でもあるため、これら異常者と思しき人物が近づいて来た場合は、目を合わせずに、さりげなく距離を取ることが肝要です。

②アパートの賃貸契約に伴う「ボンド詐欺」。被疑者は、エージェントを装い、インスペクションまで企画・実行し、ボンドを振り込ませた後に、姿をくらます事案が数件発生しています。日本人の被疑者はいないようですが、日本語を流暢に操る情報もあり、ワーホリ目的などで来豪した「英語が話せない外国人(日本人)」をターゲットにする傾向があるようです。この手の事案を防ぐには、契約する物件のオーナーや不動産が実在するのか、契約を依頼する会社が存在するのか、ネットやGoogleマップ等で情報収集をして確認するとともに、支払う前に、契約内容や手続に不審な点はないか確認することが重要です。

○治安・安全情報

今月は、インターネット利用者を標的とした犯罪2例とその対応策についてご紹介します。

①サポート詐欺

サポート詐欺とは、パソコンでインターネット閲覧中に、画面に突然、偽のセキュリティ警告等の画面(サポート詐欺のサイト)を表示させるなどして、ユーザーの不安を煽り、不正なプログラムをインストールさせたり、有償のサービス契約の締結等をさせられたりするなど、サポート料金名目等で金銭をだまし取ろうとする詐欺の手口です。

【特徴】

○インターネット閲覧中にポップアップが表示され、指定の番号に電話するように促すメッセージがある。

○ポップアップ画面は閉じても再度表示される。

○5分以内に電話をかけるよう指示する記載がなされるほか、ビープ音が鳴るなど、ユーザーの不安を煽るような仕組みとなっている。

【対応策】

○警告画面が表示されても慌てずにブラウザを閉じる。ブラウザが閉じない場合は、タスクマネージャーからブラウザを終了させるほか、PCの再起動を行う。

○警告画面のポップアップは、ウェブサイトの広告に仕込まれていることが多いので、これらをむやみにクリックしない。

○電話の指示等により遠隔操作のソフトウェアをインストールしてしまった場合、パソコン内の情報窃取やマルウェアへの感染等のリスクとなることから、各種アカウントのID・パスワードの変更やPCのリストアなどの処置を講じる。

②悪質スパム

Facebookメッセンジャーに知人・友人のアカウントから動画用のサムネイルやYouTube用のURLリンクが送られてきて、これをクリックした結果ウイルスに感染するほか、自身のFacebookアカウントを乗っ取られるという犯罪です。被害にあったアカウントはつながりのある他のアカウントに同様のスパムをばらまくことで、被害が拡大します。(「スパム」とは受信者の意向を無視して無差別かつ大量に一括してばらまかれるメッセージのことを指します。)

【特徴】

○実際の知人・友人のアカウントから送信されるため、無警戒になりやすい。

○サムネイルやリンクには「このビデオはいつですか?」「あなたはこのビデオに出演していると思います」などとしたメッセージが付随する。

○リンクをクリックすることで、不正プログラムのインストールを促されるほか、Facebookのログインページを偽装したウェブページを表示し、IDやパスワードを盗むものも存在する。

【対応策】

○友人からのメールであっても、不用意にリンクをクリックしない。

○間違えてクリックした場合でも、その先で示されるインストール作業やログイン作業は行わない。

○ウイルス対策ソフトを最新バージョンにアップデートするよう心がける。

○パスワードは定期的に変更するほか、ログイン時の二段階認証設定やログインメールの通知を設定する。

親睦の会 だより

会員 募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。遠足や野外活動も行っています。

JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジターも大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

親睦の会役員

会長：林さゆり、副会長：ピアス康子、会計：加藤真理、事務局長：ピアス康子

ボランティア：朝比奈富美子、カーター洋子、斉藤なお子、竹内美佐子、橋本克子、ヨハンソン治子（五十音順）

■12月例会のご案内

【日本の祭りを楽しみましょう】

ダーリングハーバーで行われていた「日本の祭り」が、5年ぶりに開催されます。

日時：2024年12月1日(日曜日)

会場：Wentworth Park Sporting Complex (Ultimo)

(屋内イベントです。)

開催時間：午前11時～午後6時

交通：市内からライトレールで10分(フィッシュマーケットに、やや近いです)

【入場料】

5ドル：シニアカードをお持ちの方

10ドル：大人

5ドル：子供5歳から16歳(5歳以下は無料)

25ドル：家族(大人2人+子供2人)

無料：浴衣、着物、コスプレでお越しの方

食べ物の屋台やバラエティ豊かなお店が棟を連ね、盛りだくさんのパフォーマンスが繰り広げられます。お友達をお誘いになって、楽しい一日をお過ごしください。



美味しい日本料理を頂きながら談笑し、1年の労をねぎらいました。今年もお疲れさまでございました。穏やかな新年をお迎え下さいますように。



テーブル対抗トリビアクイズ。知恵を絞りあって親睦の会が優勝！楽しめました～！

JCSのクラブライフ



シドニーソーラン踊り隊

毎週土曜日に小学校の体育館で練習をしています。

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと様々なイベントで踊ります。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。

練習日:毎週土曜日2時～3時

場所:Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)

お問い合わせは、Email:jcs.soran@gmail.com まで。

<http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



JCSフラアロハ・ハワイアングループ

JCS Hula Aloha Hawaiian Groupは、明るく楽しく美しく、生き生きと生きるをモットーに踊っています。

楽しく踊って元気になりませんか？

ご興味のある方、先ずはご連絡下さい。

見学歓迎。年齢は問いません。

練習日:毎週火曜日午前11時～12時30分

場所:Dougherty Community Centre, Chatswood

お問い合わせ:e-mail:jcshulaaloha@gmail.com Ayaまで



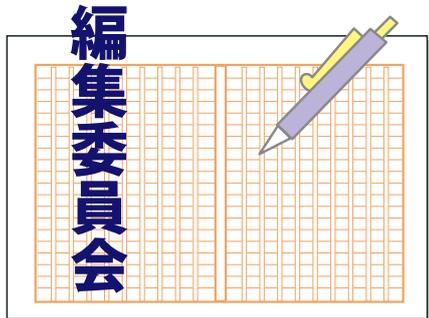
JCSソフトボール部

ソフトボール大会は毎年5月と11月の2回開催しています。2023年秋季大会2位、春季大会3位、2024年秋季大会2位。

JCSソフトボール部では女性選手を急募中です！一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール:adasada@hotmail.com または、

電話:0402-048-570 (ソフトボール部部长 ^{さだのり} 安達定儀)



編集委員会

シドニー日本クラブの会報誌「JCSだより」を編集しています。会員からの投稿をお待ちしています。

また、誌面作りに興味のある方、一緒に会報誌を作りませんか？

興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール:k.murn@jcs.org.au (JCSだより編集長 マーン薫)



教育支援委員会

シドニー日本クラブの日本語学校三校の運営に関する支援を行っています。その他、継承日本語教育についてのセミナー活動なども行っています。

お問い合わせは、以下までお願いします。

メール:jcs@japanclubofsydney.org または、

電話:0421-776-052 (JCS事務局)



シティ校25周年を記念して

今年創立25周年となった節目の一年も間もなく無事に終えようとしています。創立記念事業として進めてきた学校ロゴ入りバックパックも無事に全校生徒に配布することができました。コストロ校長が各クラスをまわり創立記念の意味を伝えながら配布をしていくと子どもたちの嬉しそうな表情が教室に溢れました。

幼児部・くおっか組のスピーチ発表会も保護者の皆様のご列席を賜り実施することができました。緊張した面持ちの子どもたちもスピーチがおわった安堵感と記念メダルをもらった嬉しさからたくさんの笑顔がみられた学校行事となりました。

2025年度入学生／編入生向けのオープンデーを実施し、来年度への準備もどんどん済んでいるシティ校。一年の振り返りとともに、来年度に向けてしっかりと準備をしていく年度末にしていきたいと思えます。

クラス紹介 コアラ組



2024年も終わろうとしていますね。皆さんどんな年でしたか？今年のコアラ組の子供たちとは、本当に私自身が色々楽しく学ばされた とても貴重な1年になりました。

今年の2月に小学部の一番下のクラスである コアラ組に集った子供たちは、とても緊張している様子で みんな言葉少なく日本語での発言は、ぎこちなく 発表も苦手な雰囲気がありました。しかし、渡された1年生上の教科書を興味深く開いて見ていたのが印象的でした。1学期は、小学部の時間割に慣れるのがやっとなお友達と休み時間に遊ぶ時間が短くなり 切り替えがなかなかできず、授業に集中する時間も短く プリントワークもひらがなを書くのが苦手な子が何人もいました。でも、日本の季節の行事に触れる「節分」「ひなまつり」「こどもの日」の歌や工作が大好きで 没頭すると各自のアイデアをプラスした素敵な作品が出来ていました。また、コツとご家庭で 宿題に出したひらがなの復習プリントに 取り組んで頂いたお陰で 語彙が増え日本語での発言が増えました。そして、毎週行った授業と宿題内容

をリンクさせたひらがなテストでは、子供たちのモチベーションも上がり日本語を学ぶ楽しさを持ってくれたように思います。そして、教科書の内容に折り紙工作を取り入れて文をつくることに興味を持ったり 絵を描いて短文を書く教材や宿題を取り入れることで 自分の考えを人に伝える楽しさを感じていき、スピーチ発表会という大舞台では、堂々と自分の「好きな事」について発表しました。

このように1年間コアラ組の子供たちが日本語を積極的に学び身に付けて成長してきた姿を見る事が出来た事が大変貴重な1年でした。これからも子供たちが日本語学校に毎週ワクワク感を持って登校してきてくれるように努めていきたいと思っています。

(担任:大川まみ)

クラス紹介 おおかみ組



おおかみ組は、男子3人、女子5人の合計8人のクラスです。全体的に落ち着いて学習に取り組むことができます。私自身、3学期からおおかみ組の担任になりました。初めの生徒たちの印象は自ら進んで「おはようございます」という挨拶をしっかりと行い、また「ありがとうございます」などの感謝の言葉もきちんと伝えることができる素晴らしいクラスだと思いました。

授業では、4年生の教科書下を中心に勉強しています。毎週漢字テストも行なっています。生徒一人一人が、自分のレベルに見合った学年の漢字テストを毎週受けています。現在、3年生の漢字テストを5人、4年生の漢字テストを2人、5年生の漢字テストを1人が受けています。教科書以外でも読解ドリルなどを併用して、言葉の意味を正確に読み取ったり、文章の構造を理解したり、文章の内容を自分なりに噛み砕いたりする勉強をしています。授業内でのディスカッションやグループやペアの活動を通じて、お互いに協力しながら学び合い、成長していく姿勢を大切にしています。また、クラスを超えて隣のクラスであるきじ組と共に学習する機会があります。子どもたちが様々な経験を通して、一人一人が伸び伸びと成長できるように努めてまいります。

(担任:鳴神秀希)



JCS日本語学校ダundas校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School (85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 PO Box 1072, Dundas, NSW 2117 授業 毎週土曜日/9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com Web http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html

一年を締めくくる4学期

お天気の良い日は青空が広がり、とても気持ちよく過ごせます。あちこちで色とりどりの花、またオーストラリアの春の風物詩、ジャカランダの花も一気に咲き出しました。春休み直前に判明した、選挙による校舎使用不可の連絡で、ダundas校の4学期はオンライン授業から始まりました。コロナ禍での授業を思い出しつつ、多子家庭には授業が被らないよう工夫してスケジュールを組みました。また先生方にはオンライン授業のメリットを活かした授業内容を提案していただき、幼児部から低学年クラスは保護者にもサポートをお願いする形をとり、何とか無事にこの日を乗り切ることができました。翌第2週からの通常授業に戻りましたが、初日に予定されていた新入生のためのオープナー、フリーマーケットがずれ込んだこともあり、多忙な一日となりました。各クラスでは、今学期最終日の校内発表会に向けて、着々と準備が始まってきているようです。

クラス紹介 山河組



今月のクラス紹介は山河組です。以下の3つの質問に答えてもらいました。

Q1 ダundas校の好きなのところはどこですか？

Q2 好きな漢字や言葉はありますか？

Q3 次に日本に行ったら何がしたいですか？

ファイルウッドみあ：**Q1**漢字テストが好きです。**Q2**「美」という漢字が好きです。**Q3**日本に行ったら東京に行きたい。あと日本の学校で、日本の勉強をしたい。それが楽しいから。

久保田ななこ：**Q1**友達。**Q2**分からない。**Q3**日本の友達に会いたい。

フーカーありさ：**Q1**音読が好きです。**Q2**思いつかない。

Q3いろんな日本食を食べたい。

小柳エリック：**Q1**漢字テストが結構好き。**Q2**「危」という漢字、変な形だから。**Q3**日本に行ったら野球をやってみよう。

ターフェルジョシュア：**Q1**漢字テストが好き。**Q2**好きな漢字はない。**Q3**雪を見たい。

富田りく：**Q1**漢字テスト。**Q2**「水」という漢字、簡単だから。

ら。**Q3**広島に行きたい、原爆ドームを見てみたい。

江尻ひろ：**Q1**みんなと漢字を習えること。**Q2**自分の名前の漢字が好き。**Q3**お菓子を買いたい。

三奈木けいじ：**Q1**漢字テスト。**Q2**好きな漢字はないです。**Q3**東京に行きたい、行ったことがないから。

松隈まさゆき：**Q1**漢字テストが一番好き。**Q2**「優しい」。理由はないけどただ好きです。**Q3**中学校へ行ってみよう。



クラス担任 林和子先生より

山河組は、中学生男子6名、女子2名と6年生の女子1名のクラスです。みんなお喋りが好きですが、素直で先生の言うことをしっかり受け取ってくれます。授業内容は、少し複雑で5年生の3-4学期と6年生の1-2学期の学習です。国語の教科書は5年生を使用しましたが、6年生は、新出漢字だけを学習しています。

生徒達に国語力や作文力を身につけてほしいと思い、別の教材を使用しています。この教材は、感性をみがぐためによりよい文章がいっぱいあり、たくさんの言葉が身につくようになっていきます。対話指導のもと考える力を養うことができると考えています。

生徒達が、「ダundas校の好きなのところは？」のインタビューで「漢字テストと新しい漢字を覚えることです」と答えていたのには驚かされました。でも、子供達の授業態度を見ているといい意味で、お互いのでき具合を意識して点数の良い子にリスペクトの姿勢を見せたりしているので、いい刺激になっていると思います。

今学期を持って山河組の生徒は、清流組に進級します。この一年、よく頑張ってくれました。ありがとう、みんな
♥(女子1人ご家庭の都合で退学されました。)

(事務 根岸)





お楽しみ会に向けて

4学期の一大イベント！エッジクリフ校恒例のお楽しみ会(最終日)が今年も行われます。毎年の大きな目玉は各クラスの発表会です。今年も各クラス毎週の授業で培った日本語を使い、みんなで楽しめるパフォーマンスやクイズ、新聞づくりの準備を進めています。幼児部は笑顔いっぱい毎週元気にソーラン節を練習しています。小学部の一番上のクラスでは、毎週学習した新聞記事にちなみクラス新聞を作成してお楽しみ会当日に新聞を配布する予定です。授業の一環として、各クラスの取材にもきてくれました。当日発行される新聞が楽しみです！

クラス紹介 かしわ組



こんにちは！かしわ組です。かしわ組は新入生(入学1年目)のクラスで、3歳半から6歳までの7人の子どもたちが毎週元気いっぱいに楽しく日本語を学んでいます。それぞれ個性豊かな子どもたちは、毎回授業に前向きに取り組んでおり、数カ月という短い間にも驚くほどの成長を見せてくれています。

初めてクラスに来た時は緊張して恥ずかしがっていた子ども、今ではクラスの雰囲気ですっかり馴染み、仲間と一緒に笑顔で授業を楽しむ姿が見られるようになりました。一緒に遊んだり、歌を歌ったりする中で、友達との絆も深まり、教室全体が温かい雰囲気に包まれています。

授業ではまずひらがなの五十音からスタートします。歌やカラフルなイラストを使い、楽しみながら学べるように工夫しています。そのため、子どもたちは自然とひらがなに興味を持ち、毎回楽しそうに声を出しながら学習に取り組んでいます。五十音に慣れてきた頃には、濁音や半濁音にも挑戦！さらに進んで、現在では拗音の学習にまで取り組めるようになりました。ひらがなを覚えるだけでなく、学んだ文字を使って語彙を増やす練習もしています。初めは簡単な単語からスタートし、少しずつ語彙を増やしていく中で、子どもたちは新しい言葉を覚える楽しさを実感しているようです。

ひらがなだけでなく、数字や時計の読み方、大きさ比べ、ものの数え方など、生活に役立つ日本語も学んでいます。例えば、「いっこ、にこ」「さんびき、よんひき」など、

の数え方もフラッシュカードやイラストを使い楽しく学んでいます。これらの学習を通じて、単なる言葉の知識だけでなく、実生活で使える表現力も養っています。

子どもたちは授業中、発言したい時には手を挙げて発表することができるようになりました。日本の童話を学ぶ時間は、発表の練習にぴったりです。

2時間目には、童話や物語を読み聞かせた後、「どんなお話だった?」「登場人物はどんなことをしたの?」といった質問に答えてもらいます。初めはなかなか手が挙がらなかった子ども、今では積極的に意見を言えるようになり、自分の言葉で物語を振り返る力を身につけています。

授業の最後の30~40分は、みんなが大好きなクラフトの時間です。毎週、季節に合わせたテーマを設定し、子どもたちが想像力を働かせながら作品を作ります。例えば、秋には「みのむしけん玉」や「ハロウィンのかぼちゃのカバン」、折り紙を使った「お弁当」など、子どもたちの個性が光る作品が次々と完成します。

クラフトの時間は、手先の器用さや創造力を育てるだけでなく、「作る楽しさ」を体験できる大切な時間です。作った作品を誇らしげに見せてくれる子どもたちの笑顔は、私たちにとっても大きな喜びです。



かしわ組のモットーは、「楽しく日本語を学ぶこと」です。子どもたちが「日本語学校に行くのが楽しい!」と思えるクラス作りを目指しています。そのために、授業内容はもちろんのこと、一人ひとりの気持ちに寄り添い、安心して学べる環境を大切にしています。

4学期も残りあと数回となりましたが、これまでの学びを振り返りながら、最後まで楽しく日本語を学びましょうね♪ これからも、みんなの成長を見られるのを楽しみにしています。一緒に楽しい思い出を作りながら、来年に向けてさらにステップアップしていきましょう！

(担任: (藤井夕菜))

日本航空（JAL）による航空教室がシティ校で行われました。これはJALの地域貢献への取り組みの一つで、高学年以上のクラスは、10月19日に「航空教室」を、小学校低学年クラスは「折り紙ヒコーキ教室」を11月16日と23日の2日間にわたって行いました。

◎航空教室

航空教室では、花咲支店長をはじめ5名のスタッフの方が来校してくださり、現役の1等航空整備士、整備長である笠原学さんがとてもわかりやすく飛行機の各部分の名称やその役目、飛行機の仕組みを説明してくださいました。途中、笠原さんから生徒たちに質問をすると、多くの生徒たちが積極的に手を挙げて答えていました。翼の模型をヘアードライヤーで浮きあがらせる実演補佐をした生徒は、とても誇らしげに実演をし、それを見ていた生徒からは歓声が湧きました。最後の質問コーナーでは、生徒たちの質問に笠原さんや花咲支店長が詳しく回答してくださり、生徒たちはとても有意義な航空教室を体験できました。参加した生徒、教員は、JALの特製ペンをいただきました。とても書きやすい日本製のペン、ありがとうございました。

◎折り紙ヒコーキ教室

11月16日・23日開催の「折り紙ヒコーキ教室」でも、花咲支店長をはじめ7名のスタッフの方々が来校してくださり、JAL特製の折り紙でヒコーキの折り方とよく飛ぶ飛ばし方を日本語で丁寧に教えてくれました。参加した約100名の生徒たちは、出来上がったヒコーキで誰が一番遠くまで飛ばせるかを競い合いました。一番遠くまで飛ばせた生徒には特別に景品が授与され、また参加者全員にシールと折り紙の手引き書をいただき、生徒達は家でも家族と楽しめたようです。とても楽しかったようで生徒・教員からは、また是非来年も教室を実施していただきたいとの要望がきていました。

生徒はもちろん教員からも大好評だった「航空教室」と「折り紙ヒコーキ教室」。3日間にわたってJALのみなさんが来校してくださり、教室を開催してくれましたことに、この場を借りて感謝申し上げます。



子犬のルーシー

5月末に飼い始めたメスの子犬、ルーシーが7カ月になりました。私達には子供がいないので、幼い生命を育てる経験がしたかったのと、その4年前にレスキューをした5歳になるメス猫、デージーが寂しい思いをしないようにというのが主な理由です。猫ともうまく付き合える、賢くて、サポート上手な犬種を1年かけて検討し、タマルークという犬種の8週間の子犬、ルーシーを迎えました。ところが！思惑に反して、ルーシーはサポートどころかデージーを追いかけて、デージーはシャーシャー言い、ルーシーに猫パンチを食らわせるという毎日を繰り返しています。そして、異常に食欲旺盛。気がつくときゃットツリーを食べていました。未だ希望の光が見えませんが、いつか、またこの記事の担当が再び回



自分にとって忘れることのできない写真、いつも飾っている思い出の写真、二度と撮れないシャッターチャンス写真、大好きな人・有名人・尊敬する人との記念の一枚…など、My Favorite Photoを文章とともに送ってください。

ってくる時は、デージーとルーシーと一緒に寝ている写真を掲載したいという願いを込めて、今回は序章として、現在のルーシーの姿を皆様にお届けいたします。



金魚は、寝ないのですか？

という疑問を子供の頃に持った方も多いでしょう。答えは、寝ます。昼間とはちがって、動き回らないで水草や岩のかげでじっとしているはず。しかし、キンギョにはまぶたがありませんから、寝ているときにも、目

は開ひらいたままです。そのために寝ているようには見えないだけです。

では、海のマグロやカツオは、どうなのでしょう？飼育されているマグロを観察していると、一瞬だけ泳がずに惰性で進んでいるだけのときがあるそうです。これがマグロの睡眠と言われています。

では、イルカは、どうでしょう？かつてはイルカは全く眠らないのではないかとされていました。しかし、イルカは半球睡眠(右の脳と左の脳を交互に眠らせる事)の能力を持つことが分かってきており、眠らないという説は現在ではあまり有力ではないそうです。また、右の脳が眠っている時は反対の左目を、逆に左の脳が眠っているときは右目をつむりながら泳ぐそうです。凄いですね！海の中の生き物も、睡眠は重要なのですね。

スポーツ天国 No.182

オーストラリアン・ベースボールリーグ開幕

11月から来年の2月にかけて開催されているオーストラリアン・ベースボールリーグですが、季節が逆ということで、今回もたくさんの日本人プロ野球選手が参加しています。

シドニーブルーソックスへは、千葉ロッテマリーンズから5選手、キャンベラキャバリーへは、DeNAベースターズから2選手、アデレードジャイアンツへは、読売ジャイアンツから3選手、メルボルンエースへは、オリックスバファローズから2選手、パースハーツ



へは、東北楽天イーグルスから1選手、他にも、元プロ野球選手や日本の独立リーグ出身者など多数の日本人が参加しています。

日程等は、こちらのサイトからチェックして、是非応援に行きましょう！ <https://theabl.com.au/> (ぴか)

会員の皆さんからの情報も受け付けています。Eメールは、kenerit@gmail.comです。よろしくお願ひします。(ぴか)

復活

手抜きのお掃除の女王



年末はやっぱりお掃除の季節

12月は、一年の汚れを落とし、清々しい気持ちでお正月を迎えるための大掃除の季節。シドニーではクリスマスが近づくと来客が増えるため、少し早めに始めるのがおすすめです！大掃除の醍醐味は何と言っても、日頃手が回らない場所を綺麗にすること。

まず、食材を買い込む前に、パントリーや冷蔵庫をチェック！長らく使っていない乾物や粉類、調味料など、賞味期限が切れているものは思い切って処分しましょう。棚の上や奥にしまい込んだ調理器具も、この際、本当に必要かどうか見直してみてください。次に、ワードローブの中の寝具や衣類など、サイズが合わなくなったものや、長い間使っていないものは、この機会に手放すのがおすすめです！掃除を始める前に、できるだけ不用品を処分すれば物が減って掃除はしやすくなります。

掃除の進め方は家庭それぞれですが、「あれもこれも」と欲張るとかえってはかどりません。一日一部屋（一か所）ずつ進めるのがおすすめです。時間がない日でも、「今日は玄関だけ」、「今日は下駄箱だけ」など、小さな目標を立てると、効率よく勧められるし、達成感も得られます。

ちなみに私は今日はテレビを見ながら座ってソファの座面をレザークリーナーとコンディショナーで綺麗にしました。計画的に進めて、みんなで快適な新年を迎えましょうね！



外食日記



津武牛肉板面 Spring Noodle bar

住所: 271 Forest Rd, Hurstville NSW 2220

予算: \$20

営業時間: 毎日11:00-21:00

雰囲気7、料理9、サービス6



今月はHurstvilleにある四川料理です。今年オープンした比較的新しいお店で、駅から近く、気軽に食べられるので、これまでに何回か通いました。オーダーしたのは、太和牛肉板面(Taihe Beet Noodles/Soup)、招牌羊杂面/羊肉面(Signature Lamb Noodle Soup)、特色牛肉面(Signature Beef Noodle Soup)、独家香辣肥肠面(Special Spicy Pig Intestine Noodles)(写真)、津门打卤炸酱二合一(Tianjin style Noodles)等です。唐辛子の辛さと山椒の痺れ、いわゆる麻辣の味が好きな方には美味しく食べられる料理ばかりです。ラーメンのようにスープに入った麺(汤面)も美味しいのですが、これまで食べた経験から、スープなしで麺をソース、具と混ぜて食べる拌面がおすすめです。1回目の替え玉が無料なのですが、替え玉を頼まなくても十分な量があります。麻辣味の料理は定期的に食べたくなり、もっと通いたいのですが、炭水化物摂り過ぎになるのが悩みどころです。

総領事館からお願い(在留届の提出)

外国に3か月以上滞在する日本人は、最寄りの大使館や総領事館等に「在留届」を提出することが義務付けられています。大規模な災害が発生した場合など、当館では、オーストラリアの関係当局に連絡を取って邦人の被害について確認をする一方、在留届を確認して該当地域にお住まいの方に、直接ご連絡して安否を確認することがあります。在留届は、このような災害時の安否確認にも使用いたしますので、届出内容に変更(住所や同居家族の変更等)が生じた場合には「変更届」を、帰国の際には「帰国届」をご提出いただくようお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

NSW州立美術館日本語ボランティア・ガイド便り

特別展『Magritte』開催中

ベルギーのシュルレアリストの巨匠ルネ・マグリットを紹介する今年の夏の特別展『Magritte』が開催されています。オーストラリア初の回顧展で展示される100点以上の作品はほとんどオーストラリア初公開です。

ルネ・マグリットは1898年ベルギーで生まれ、18才でベルギー王立美術アカデミーへ入学。学業を終えてからは比較的保守的なブリュッセルで伝統的ヨーロッパ美術を複製を通して学び、画家としての模索を始めます。その時期当時の前衛的な美術運動キュビズム、未来派、ダダイズムなどを知り、特にシュルレアリスムの先駆者デ・キリコの芸術の謎めいた夢のような雰囲気に誘発され、独自の視覚言語を明らかにしながら、より複雑なイメージを描き始めます。

本展Magritteは年代順に6つの章に分かれ、1920年代の形成期から、画期的なシュルレアリスムへ、そして広く知られ高く評価される晩年の作品に至るまでを紹介していきます。作品はマグリットの芸術を語る上で比類のない米国、ヒューストンのメニル・コレクションを始め、オーストラリア、ベルギー、日本から出品されています。

第一次世界大戦後に起こった美術運動シュルレアリスム(超現実主義)は現実にはあり得ない、夢と現実が溶け合い、現実や日常とは別の魅力的な世界の鮮明なイメージを追求しました。本展のキュレーターのニコラス・チェンバース氏は「マグリットは視覚的な術策と驚異の達人だった」と語りますが、マグリットはリンゴ、雲などごくありふれたイメージを、部屋を埋め尽くす青リンゴ、白い雲の浮かぶ青空を縁取る巨大な人間の目など、私達の世界体験にはない不思議で幻想的な世界に表しています。

「自分は破壊的ユーモアが好きだ」と言いつつも、後日、「私は人を驚かせたり笑わせたりするつもりはない。人が驚くのは私が身近のものなのに、不明なもののように描くからだ。私は身近で馴染みのものの中に詩と謎を求めている」と語っています。

彼は大衆文化に浸透した数少ないシュルレアリスムの芸術家です。ビートルズのアップルレコードのロゴはポール・マッカートニーがマグリットの絵からインスピレーションを受けて使用したものであり、ビヨンセのビデオ、The Simpsonsのエピソードにも彼のイメージが登場しています。

少し不気味で奇妙、同時にユーモラスなマグリットのシュールな世界を是非展覧会場にてご体験ください。日



René Magritte 'The listening room (La chambre d'écoute)' 1952, oil on canvas, 45.2 x 55.2 cm, The Menil Collection, Houston, gift of Fariha Friedrich, 1991-53 DJ © Copyright Agency, Sydney 2024, photo: Adam Baker



René Magritte 'The false mirror (Le faux miroir)' 1929, oil on canvas, 54 x 80.9 cm, Museum of Modern Art, New York, 133.1936 © Copyright Agency, Sydney 2024, photo © The Museum of Modern Art, New York/Scala, Florence 2024

本語でのガイド・ツアーを毎週日曜日11時から行っています。ご来場をお待ちしております。

特別展『マグリット』

会期:開催中。2025年2月9日(日)まで

会場:Naala Nura(南本館)地下2階

入場料:大人\$35他

【マグリット展の無料日本語ガイドツアー】

2025年2月2日(日)までの毎週日曜日午前11時より(ただし年末年始の12/25-1/5は除く)

集合場所:展覧会場入り口

常設展の無料日本語 ハイライトツアー

*Naala Badu(北新館)開始時間:毎週日曜日13時、集合場所:エントランスパビリオン

*Naala Nura(南本館)開始時間:毎週金曜日11時、集合場所:インフォメーションデスク付近。

両ツアーとも約45分間、無料、予約不要です。直前に変更などの可能性もありますので、美術館のウェブサイトをご確認の上ご参加ください。

特別展『ツァオ・フェイ』:私の街はあなたのもの

曹斐:歓迎登陸

会期:開催中2025年4月30日まで

会場:Naala Badu(北新館)地下2階

入場料:大人\$35他

近年世界で最も影響力のあるアーティストの一人ツァオ・フェイによる展覧会。シュールなユーモアとサイバーフューチャリズムの世界。日本語ガイドツアーはありません。

Art Gallery of New South Wales

Art Gallery Road, The Domain 2000 Phone: (02) 9225-1700
毎日10am~5pm. 水曜のみ9時まで(アート・アフターアワー)
Web: www.artgallery.nsw.gov.au

ニューサウスウェールズ州立美術館。常設展入場無料。

本連載は美術館の日本語ボランティアガイドが担当。

件名「Japanese Tour」で、Eメールでの日本語での問い合わせ可。

Email: volunteerg@ag.nsw.gov.au

映画

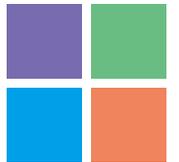


Bird (邦題未定)
 監督: Andrea Arnold
 主演: Nykiya Adams, Barry Keoghan, Franz Rogowski
 原作: Andrea Arnold
 制作: イギリス、2024、ドラマ (119分)
 カンヌ映画祭上映
 ★★★★★☆

12歳の少女ベイリーは異母兄と共に父の住むボロアパートにスクワットしている。母もまた近所の荒れ果てた家に幼い異父兄弟3人と暮らしている。ある日、ベイリーは、バードと名乗る不思議な男性に出会う。彼は幼い頃はぐれた両親を探しているという。ひよんなことから、ベイリーの母がBirdの両親についての情報を提供できたことから、ベイリーはBirdの両親探しの旅に付き合う。そんな最中、ベイリーの母が悪い男に暴力を振るわれ、たまたま居合わせたベイリーにまで被害が及びそうになったその瞬間、Birdが現れ不思議な現象が起きる。イギリスの下層階級の子供達のリアルな毎日の中、多感な少女の視点から見た社会を物語るどこかドリーミーな秀作。

★5つ星評価

JCS アートレビュー



書籍

日本を訪れる度に、お店に陳列される商品、電車広告の充実ぶりに感銘を受ける一方、現在の平均年収が30年前と変わらないという事実には耳を疑います。日本人に根付いたおもてなし、思いやりの心は、賞賛に値する一方、もっと見返りを求めるべきではないかと、外資系金融で働く友人と話していました。そんな中、本書のタイトルを見て共感。ブログのような文体で、多岐にわたる範囲をカバーしています。出版が2022年のため、数年で変化してしまった事柄などありますが、気になるエリアがカバーされ、データを用いて説明されています。特に教育に関する章は、シドニーで子育てをされている方々にはとても興味深い内容かと思えます。また、随所に見られる筆者からの提言は、該当の分野に携わる方には検討必至です。



**躍進する未来国家 豪州
 停滞する勤勉国家 日本**
 著者: 飯島浩樹
 発行: いろは出版 2022年7月
 ★★★★★



Moon Music
 アーティスト: Coldplay
 ★★★★★

オーストラリア公演に11月に来たColdplay。そのコンサートはさすがに素晴らしい内容でした。そのColdplayの2024年リリースの10作目最新アルバム。アルバムタイトル曲で始まり、そのスタートは少しセンチメンタル。その次はアルバムの最初のシングルでfeelslikeimfallinginlove。ポジティブでエネルギーに溢れた曲は大きな力を与えてくれる。そして3曲目もシングルのWe Prayで、ラッパーのLittle SimzとナイジェリアのシンガーBurna Boyとの共作。今の時代への恐れと未来への希望を持つどこか厳かで忘れられないメロディー。そしてRainbowという深い意味を持った曲の後、iAAMやAETERNAといった曲がアルバムを盛り上げてくれる。3つ目のシングルのAll My Loveも優しい秀逸なバラード。そしてエンディングのOne WorldはBrian Enoも作品に加わったどこまでも深い名曲。これだけのアーティストになるとどこかで気が緩むようなアルバムもありそうだが、彼らは常に高いクオリティを発表し続けている。今回もUKでもUSでもオーストラリアでもNo. 1となる偉業を達成している。

音楽

和子の♡ 愚駄話し



オパールカードを使ってプチ旅

オパールカードを使ってちょっと遠くに行ってみたいな、なんて前から思っていたけれどいつも車。今回は念願の「オパールカードを使ってチビ旅」、電車でブルーマウンテンに行くことにした。調べてみたら電車は1時間ごとに出ていて、セントラルステーションを朝10時過ぎに出ると2時間ちょっとでカターンバに到着する。



セントラルステーションに早めに着いてしまったので、コーヒーとドーナッツをゆっくり食べて、そろそろ行ってみようか、電車はついているかな？とプラットフォームに行ったら、もう座席はいっぱい！ウィークデーなのにみんなどこに行くのかな。大きなリュックを背負っている人たち、マウンテンバイクを持った男の子たち。

電車は途中エミュプレインで停まった。見る限り家が密集していて、1919年にウイン賞をとったエリオス・グルナーの「春の霜」に描かれたような牧場風景は全く見当たらない。エミュプレインを過ぎると電車は登り坂にさしかかり、ラップストーン駅に停まった。アーサー・ストリートンがダイナマイト爆発で死傷者の出たトンネル工事の様子を描いた1891年の「Fire's on」を描いた場所だ。ストリートンはキャンバスを工事現場近くに設置していたため、爆発で飛んできた小さな石でキャンバスに穴が空いてしまい、その穴を外科医に縫って直してもらったとか…。

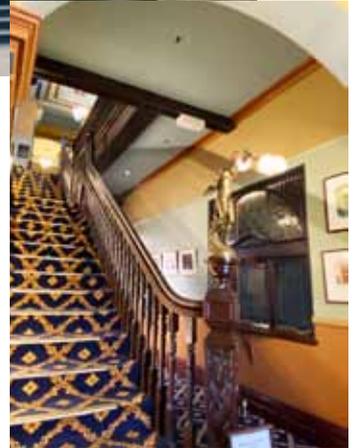


周りの景色を楽しみながらの2時間はあっという間に過ぎて、カターンバに到着。1883年に建てられた歴史的なホテルThe Carringtonにチェックイン。昔風のホテルで広い前庭の花壇には花々が咲き乱れていた。ちょっと早かったのにクラシックな大きなお部屋に通してくれた。



ホテルの中はノーマン・リンゼイのドローイングなどたくさんの絵が飾ってあり、まるで美術館のようだ。

いつものことながら、主人はいつもホテルに着くとまずベッドに寝転がってテレビをつけて、「のんびりテレビを見るのが旅行の一番の楽しみ」なんて言う。じゃあうちでテレビは見ないのかというと、とんでもない。毎日必ず6時過ぎのニュースからABCの7:30まで見て、その後は映画を見る。



とにかくスリーシスターズくらい見に行かなくちゃ！とお尻を叩いて町にでる。賑やかな町中をアンティークのお店を覗いたりしながら10分も歩くとお店は全く無くなってしまった。その後、高低差のある道を汗をかきながら40分ほど歩いてようやくエコーポイントについた。

昔々来た時は見晴台の柵がしっかりしていなくて、これでは見物人が谷に落ちてしまうんじゃないかと恐ろしかったけれど、流石に今は柵もしっかりとしているし、スリーシスターズの足元まで行く道は舗装されていた。私たちは一生懸命歩いたけれど、駅からエコーポイントまでバスが10分おきに運行していてとても便利になっている。

偶然、ブルーマウンテンに友人を訪ねて来ていた義弟たちと出会い、夜は一緒にルーラのレストランでイタリアン料理を楽しんだ。昔話に花が咲き、話しの尽きない時が流れて、私たちのオパールカードの旅の夜は更けていった。



実証! インスタ便利術

気が付くとインスタを見ているという日々を過ごしていたら、私の苦手なお掃除の便利術に遭遇しました。アテンションスパンが8秒というインスタ世代の興味を引くだけあってキャッチーで分かりやすい。こんなに簡単な方法で実際に家がきれいになるのか?!と嬉しい一方で、不安も。とはいえ、情報過多な世の中を生き抜いてきたインスタ世代、情報精査はできているはず。人気の投稿は役に立つものに違いない!と強く信じ、掃除をはじめとした諸々の便利術を実証していきたいと思えます。

第5回 残った日焼け止めの活用術

紫外線から肌を守るため、お出かけには欠かせないのが日焼け止めクリーム。実は気づかない間に数本たまり、浴室やクローゼットの奥に眠っていませんか? イベントに行き、その場で買ってしまったとか、新しく買った日焼け止めが肌に合わず、放置されてしまったというのは、よくある話。今回は、余った日焼け止めクリームの活用方法をご紹介します。

活用1 長年使って切りにくくなったはさみに日焼け止めクリームを塗り広げ、ふき取ると切れ味がよくなります。



活用2 落ちてしまう吸盤に少しだけ日焼け止めクリームを塗ると吸引力が元に戻ります。



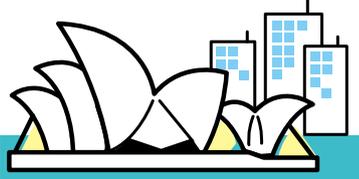
活用3 ティッシュの上に日焼け止めクリームを乗せて、蛇口全体に塗り広げ、クリームっ気をしっかりとると、想像以上にきれいになります。



これじゃなきゃというわけではないけれど、こんなことに活用できるんだと少しだけ嬉しくなる活用法なので、ぜひお試しください。



シドニースケッチ



カウラの日本庭園

今年最後のスケッチは、日本の著名な造園家・中島健氏が設計し1979年にオープンしたニューサウスウェールズ州カウラの日本庭園です。カウラ市はシドニーの西、約320kmの場所に位置する街です。シドニーから車で約4時間程度で到着します。私は、5年ぶりにカウラの桜祭りを訪れました。

カウラには 第二次世界大戦中連合軍の捕虜収容所があり、1944年に日本人捕虜が集団脱走した「カウラ事件」は、終戦直前に脱走を試みた日本人兵士234名が命を落とした史上最大規模の捕虜脱走事件でした。その後、日豪の和解の象徴として、日本の著名な造園家の中島健氏(故人)の設計によりカウラ日本庭園が建設されました。5ヘクタールにも及ぶ広大な庭園は「回遊式」と呼ばれ、この形式では南半球最大規模を



誇ります。カウラの日本庭園を守っていきいたい!という中島家の依頼を受け、中島健氏の指導を受けた造園家・辻井博行氏が専門家2人とともに今年、5月にカウラを訪問しました。(詳しくはSBS日本語放送5月20日に載っています)

カウラの日本庭園では毎年9月には桜祭りが開かれ、多くの人が“お花見”やパフォーマンスを楽しみに訪れます。中島家が守りたいと思った、思い入れの深いカウラの日本庭園は、沢山の人の、その思いが詰まっています。皆さん、どうぞ訪問してみてください。

所在地: Ken Nakajima Pl, Cowra NSW 2794

<https://www.cowragarden.com.au/>



仏教語からできた 日本語 その220

渡部重信
sydneyhongwanji@gmail.com
浄土真宗本願寺派[西本願寺]
オーストラリア開教事務所長



法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 204

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

菩薩行(ぼさつぎょう)

日本の大学で仏教を教えているアメリカ人の先生が次のようなことを言って、日本の学生の共通した不思議な一面を紹介していらっしゃいました。たとえば先生が授業中、学生たちに「質問はありますか」と聞くと、皆一斉に黙って、先生と眼が合わないように下を向いてしまうとのこと。アメリカの学生と違い、日本の学生はどうも授業で目立った振る舞いをすべきではないと無意識のうちに教え込まれているように感じたので、その先生はいつも学生たちに「質問することは菩薩行ですよ」と伝えるそうです。とても含蓄のある言葉だと思ったことでした。

そもそも菩薩とは、サンスクリットのbodhisattvaを音写した「菩提薩(ボディーサッタ)」を省略した言葉で、その意味は「悟り(菩提, bodhi)を求める衆生(薩, sattva)」といわれています。一般的に菩薩といえば観音菩薩や地藏菩薩などを思い浮かべますが、最高の悟りを獲得しようと願う心を起こした人は、実はみな菩薩と呼ばれるのです。経典には身命までも惜しまず、悟りを求めて勇猛に修行する菩薩の姿が多く書かれています。

そして菩薩にはもう一つ大事な特徴があります。それは、決して自分だけが悟れば良いとは考えず、全ての衆生が悟りを得るまで自分も悟りを得ないと誓いを立てるということです。一切衆生と共に悟りを目指し、一人残らず平等に悟りを獲得するまで修行の歩みを続ける。この心構えこそ、菩薩行の根底に流れている精神なのです。

大勢の中で目立つことを極端に嫌う日本の学生たちが、「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」ということを真摯に受け止め、注目されることの恥ずかしさを克服して思い切って質問すれば、自分の疑問がはれるばかりか、授業を受けている全ての学生の知識や理解度も向上します。質問することによって、自分が学問的に成長するだけでなく、皆も共に成長する機会を作り出すことになるのです。これは、全ての人と共に学び、共に歩み、共に成長することを目指す菩薩行の精神そのものです。そして、このような菩薩行の精神こそ、人と人の絆が希薄になり、毎日のように凶悪犯罪や、無差別殺人などが起こっている今の世の中に、最も必要とされているのではないのでしょうか。

合掌 渡部

Q: 離婚を考えています。裁判せずに婚姻財産を分与する方法を教えてください。

A: 訴訟せずに当事者間の合意で行える財産分与の確定方法は、①インフォーマルな合意、②家庭法でその拘束力が認められている財産分与契約(Binding Financial Agreement)の締結、③裁判所から取得する合意命令(Consent Order)があります。合意できなかった場合、最終的に訴訟を通じて裁判所の判断を仰ぐことになります。

(i)インフォーマルな合意:話し合いによる財産分与。この方法はあまり資産を持たないカップルに適しているといえますが、婚姻財産の内容によっては、後のさまざまな問題を回避するため、多少コストがかかっても、合意事項は以下に説明するConsent OrderかBinding Financial Agreement(BFA)とすることをお勧めします。

(ii)合意命令(Consent Order):当事者間の合意を正式にする方法の一つとして、合意事項を裁判所からの命令(Consent Order)とすることです。この手続きは訴訟と違い、比較的簡単に行うことができ、万一相手が合意した条件に違反した場合、Contravention Orderにより裁判所から執行命令を取得することができます。

(iii)拘束力のある財産分割合意書(BFA):当事者間の合意をFamily Act上認められているBFAとすることです。BFAは裁判所に提出する必要がないため法務費用が低く抑えられます。留意する点は、いったんBFAを締結すると、その後、財産分与に関し裁判所に申請できなくなります。(例外はあります。)BFAは法律で要件が定められており、例えば、当事者がそれぞれの弁護士から法的アドバイスを受けることが前提となります。また、それぞれの弁護士から証明書の提出も必要要件となっています。

財産分与申請の提出期限:留意する点は、離婚日から1年間以内に財産分与の合意に達しなかった場合、裁判所に財産分与を求める裁判手続きができなくなってしまうということです。この点、離婚を申請する前に少なくとも1年間は別居している必要があるため、実際には別居時から家庭裁判所に財産分与の申請を行う期限日までに、少なくとも2年間の猶予はあります。事実婚の場合は、財産分与の申請期限は別居日から2年以内となっています。家庭内別居を開始した場合、別居開始日が明確でない場合がありますので、書面(EmailやText Messageでも可)を残し、後に別居開始日を証明できるようにしておくことをお勧めします。

提出期限が過ぎてしまっても、状況によっては期限延長が認められる場合もありますが、「期日厳守」と考えておいた方がよいでしょう。

●今月の表紙 Targa Tasmania Rally (TAS)

2021年と22年に続けて事故が起きたため、開催を見送っていた「タルガ・タスマニア」が、2025年に再開される運びとなった。最新のスーパーカーから、往年のノスタルジックな車までが、数日間かけて2000km近いコースを本気で走る、オーストラリア最大規模の壮大なラリー。島の45%が国立公園や世界遺産というタスマニアを、州政府や警察その他、地域の全面的な協力を得て開催される、世界でも類稀なモータースポーツだ。タスマニア旅行のついでに、オーストラリアならではの、こんな情景を観に行くのも悪くない。

Aki/小野一秋 フォトグラファー/CMディレクター/AKIPANオーナー
Website: kazuakiono.com Bakery: akipan.com.au Instagram: aki.akipan



編集後記

▼2年半ぶりに日本に里帰りをして来ました。ひと月の滞在の内10日間ほど小旅行などをしてとても素敵なひと月を過ごしました。日本は何処へ行っても何を食べても安くて美味しかったのが嬉しかったです。ところで外国からの観光客の多さに吃驚しました。どこもかしこも外国人観光客であふれていましたが、何と四国のお遍路さんのお寺や、しまなみ海道のサイクリングなどは外国人だらけでした。日本円がやすいのも原因でしょうが、沢山の人が日本の魅力に気付いて何回となく訪れるのもその一因になっているのかもしれませんが。私のアメリカ人の友人のお嬢さん夫婦は今年1年だけで3回も日本を訪れたという事です。日本経済活発に貢献しているのでしょうか。(青い鳥)

シドニー日本クラブ役員

| | |
|-------|-----------------------------|
| 名誉会長 | 在シドニー日本国総領事 |
| 相談役 | Chalker 和子 |
| 会長 | 渡部 重信 |
| 副会長 | Costello 久恵 |
| 副会長 | 水越 有史郎 |
| 理事 | 阿部 直子 |
| 理事 | 斉藤 なお子 |
| 理事 | Hodgkinson 恭子 |
| 専門理事 | 林 さゆり(親睦の会会長) |
| 専門理事 | Murn 薫(編集委員会編集長) |
| 専門理事 | Costello 久恵(シティ校代表) |
| 専門理事 | 小柳淳子(ダンダス校代表) |
| 専門理事 | 水越 有史郎(教育支援委員会・エッジクリフ校代表) |
| 事務局 | 松隈 由紀子(事務局長)・Richter 幸子(会計) |
| 監事 | 岩佐 いずみ(会計監査)・多田 将祐(会計監査) |
| クラブ代表 | シドニーソーラン踊り隊(渡部 重信) |
| | JCSフラアロハ(Gault 良子) |
| | ソフトボール部(安達定儀) |
| 編集委員会 | マーン薫(編集長)・渡部重信・水越有史郎 |
| | 西牟田佳奈・佐藤 薫・大塚藤子・林由紀夫・多田将祐 |
| | 坂口 潤・斉藤なお子・大塚るる・松下友紀 |

編集から

投稿原稿募集!

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んだ感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃

感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、マーン薫編集長宛に、またはJCS事務局宛に、Email(k.murn@jcs.org.au)か郵送にてお送りください。

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052(9時~18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org(松隈由紀子)まで。

会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。
ぜひ、ご利用ください。



Japan Club of Sydney

甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting
Suite 2, Level 2, 88 Pitt Street, Sydney 2000
Phone: (02) 9223-7448
Email: info@taxjp.com.au
新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターン申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

日本ブレンセンターオーストラリア (NBCA)

Suite 23, 9 Milray Street, Lindfield 2070
Phone: 0404-027-407
Email: nbca.yamaguchi@gmail.com
www.nbca.com.au

担当: 人材 加藤、翻訳 山口

移民局に提出する戸籍謄本と書類の英語への翻訳をJCSの会員の皆様には20%割引で承っております。長期短期の人材紹介及び人材登録をきめ細かくお世話させていただいております。皆様のご連絡をお待ちしております。

ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool Street, Sydney 2000
Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com
Website: http://fullofbooks.com.au

シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べる嬉しい店内在庫8万点をご用意しています。買い取りも随時受付中。

JCS会員の方へは、本・CD・DVDのお買い上げを5%特別割引致します。JCS年会費支払いのコピーをご提示下さい。(セール商品や化粧品など一部除きます、ご了承下さい)

そらまめ

Email: classes@soramame.com.au
www.soramame.com.au
Mobile: 0402-961-907

そらまめは、マクロビオティックのクッキングクラスや個人の献立プラン、コンサルテーションも承ります。JCS会員の方には、クッキングクラスとコンサルテーションの費用から1名様\$10割引をいたしますので、お申込みの際にお知らせください。お申込み、お問合せはウェブサイト、またはEmailでお気軽に♪

本誌広告案内

広告締切は毎月15日です。広告(掲載できるアートワーク)を、メールか郵送で、
jcs@japanclubofsydney.orgまたはPO Box 1690, Chatswood NSW 2057まで送付ください。

| 広告スペース | 広告サイズ | 料金 (1回のみ) | 会員割引料金 (1回のみ) | 会員割引料金 (6~11ヵ月) | 会員割引料金 (12ヵ月以上) |
|-----------|---------------|--------------|------------------|--------------------|--------------------|
| 1 ページ | 横18cm×縦27.0cm | \$ 220.00 | \$ 176.00 | \$ 154.00 (月額) | \$ 132.00 (月額) |
| 1 / 2 ページ | 横18cm×縦13.2cm | \$ 132.00 | \$ 99.00 | \$ 88.00 (月額) | \$ 77.00 (月額) |
| 1 / 3 ページ | 横18cm×縦8.6cm | \$ 99.00 | \$ 77.00 | \$ 66.00 (月額) | \$ 55.00 (月額) |
| 1 / 6 ページ | 横8.7cm×縦8.6cm | \$ 55.00 | \$ 44.00 | \$ 38.50 (月額) | \$ 33.00 (月額) |

広告を申し込む際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、完成された広告(正しい広告サイズで、読みやすく仕上がったアートワーク)を、事務局宛に郵送かメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。

※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

入会費 年会費 広告料

支払方法

■会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」でお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

■会費納入届または広告原稿を郵送またはメールで送り、会費を銀行振込する場合

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156

■会費納入届をオンラインでする場合 → <https://forms.gle/AD7bG13tdPCs2SJB8>

JCS 2025年度 会費納入届

下記にご記入のうえ、2025年度(2025年1月~12月)の年会費とともに事務局宛にお送りください。

連絡先

お名前 (日本語表記)

Name (英語表記)

住所 Street

地域 Suburb

郵便番号 Postcode

電話 Phone

携帯 Mobile

Email

所属クラブ (通常参加されている会・グループ・クラブ名に√印を記してください。)

親睦の会 JCSフラアロハ JCSソフトボール部 Sydneyソーラン踊り隊

その他()

家族構成 (同居の方) ※ご家族も会員です。

| | | |
|--------------------|--------------------|----------------|
| ふりがな 氏名 Name | 男 女 Male Female | 続柄 Relation |
| ふりがな 氏名 Name | 男 女 Male Female | 続柄 Relation |
| ふりがな 氏名 Name | 男 女 Male Female | 続柄 Relation |
| ふりがな 氏名 Name | 男 女 Male Female | 続柄 Relation |

会報の送付について

会報誌「JCSだより」は電子版での配布となります。電子版(カラー)はJCSのサイトからダウンロードできます。 www.japanclubofsydney.org

お支払方法

小切手またはマネーオーダーと会費納入届をJCS事務局まで郵送します

2024年12月31日必着 ※小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」でお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

会費納入届を郵送またはスキャンデータをメールし、会費は銀行振込します

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

(例: Goshu Taro 12345678)。お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先: **Account Name:** Japan Club of Sydney Inc.

BSB No: 032-002 **Account No:** 51-3156

※2024年11月1日以降に新規会員登録と会費納入を行った方は、今回お支払いの必要はありません。

※ご不明な点は、JCS事務局(電話:0421-776-052、Eメール:jcs@japanclubofsydney.org)まで、お問い合わせください。

2025年度(2025年1月~12月) 年会費 \$70(GST込)

納入期限: 2024年12月31日必着

※なお、事情によりお支払いが遅れる場合は、事前に事務局までご一報ください。

ご連絡がないまま期限を過ぎますと退会とみなされますので、ご注意ください。